

第2回ワークショップまとめ

■グループ1

若い力が活きている

- ・若者が地場産業に関わっている
- ・若者が地場を広めている

子育てしやすい地域になっている

- ・女性が子育てとやりたいことを両立している
- ・共働きでも子育てしやすい地域
- ・子どもの笑顔であふれるまちである

子どもからお年寄りまで地元愛を持っている

- ・北播磨の史跡めぐりの道完成
- ・発想が形になるまちである
- ・地域の祭りアピール
- ・誇りを持って住めるまち
- ・三木城下町の再興
- ・三木城完成
- ・住んでいるすべての方が郷土愛にあふれている地域
- ・地域の特性を活かし3世代交流など盛んな地域

若者が増えている

- ・若い年代が生活が充実できる地域（スポーツ、自然など）

働き方の変化で暮らしが充実している

- ・「地方」のイメージが変化している

社会は…

- ・AI普及、仕事がなくなる

■グループ2

生きがい 北播磨を楽しんでいる

- ・若者が地域で趣味を楽しめる
- ・女性が楽しめるまち（フォトスポットやおしゃれカフェ等が増えるとか）
- ・若い世代から中年世代まで幅広い世代がゴルフやテニスなどスポーツを楽しんでいる

世代間のつながりを増やそう

- ・子育て世代が安心して暮らしている
- ・子供が地域行事に参加することを楽しみにしている
- ・地域で集まれる場があって近所の人たちのことをみんなが知っている
- ・シニアが子育てしている
- ・子どもたちが地域でつくれる友達が少ない→幅広い交流増
- ・高齢者がいきいきしている（居場所がある）

障害者が住めるまちづくり。人のつながりと交通アクセスのしやすさ
移住者が自然のゆたかさを満喫できている

移動手段の充実

- ・高齢者が交通手段に困っている
- ・コンパウトシティ
- ・移動が簡易になる

仕事の継承

- ・山田錦など誇れるものを引き継いでくれる若手が増える
- ・若者（デザイナー、農業研究者など）が職人・農家に技術指導している
- ・産業職人が伝統を守っている（いいものを残す）
- ・大企業の本社移転、誘致
- ・若者が地域で自分がやりたい仕事をしている

ウィズコロナ改ウィズワールド 北播磨を桃源郷へ
大阪都構想改北播磨桃源郷へ

■グループ3

とにかく楽しくてオモロイ地域

住民の自主性

- ・民が主動になる地域
- ・住民が自分たちの地域は自分たちがつくり盛り上げていく地域である
- ・自治体が民に任すところは任す、そしてその活動を支援する地域である

地域の教育

- ・ IT、テレワークの活用でどんな仕事も可能にする
- ・ 子どもが夢を語れる地域である
- ・ 子どもが商売を学べる地域である（多可校）
- ・ 子ども（3歳まで）が郷土愛の種を持てる暮らしができる地域である
- ・ 大人が生き生きと地域に誇りを持って暮らして、その姿を子どもに見せられている地域である
- ・ 子どもを育てる、教えることができる先生、地域がある
- ・ 兵教大生が「北播磨ええな」と思って北播磨で先生になる
- ・ 外から勉強するために転入しにくる人がいる（中学、高校）
- ・ 中の人がおもちゃ王国（テーマパーク）に誇りを感じている
- ・ 子どもが地域の文化に誇りを持てる地域である

人の交流と生活基盤

- ・ 若い人が生活基盤を作ることができる
- ・ みんなが健康に暮らしている

《地域外》

- ・ 外から来た人がゴルファーとして育つアカデミーになっている
- ・ 外の人山田錦のエリアとして注目している
- ・ 外の人から日が得る観光地として注目されている
- ・ 地域外との交流が活発になっている
- ・ 文化芸術活動拠点になっている
- ・ 外に人が多く働くまちになっている
- ・ 外国人が多く住む国際エリアになっている

《地域内》

- ・ 地域内の交流が活発になっている
- ・ 子どもたちが楽しんでいる
- ・ 子どもたちが遊んでいる
- ・ 子どもたちがおもちゃ王国で楽しんでいる
- ・ 大人が子どもたちとスポーツをしている